



独立行政法人

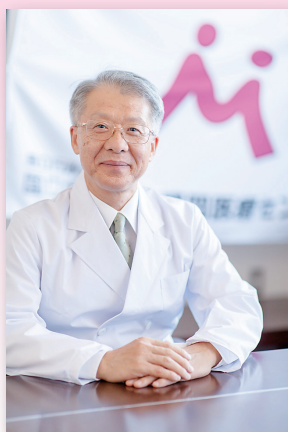
国立病院機構盛岡医療センター

## 地域医療連携室だより



No. 30

(令和2年1月発行)



### 新年のご挨拶

院長 木村 啓二

新年明けましておめでとうございます。

元号が令和に変わって初めてのお正月、皆様におかれましては健やかに新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また日頃より独立行政法人国立病院機構盛岡医療センターの運営につきまして、ご理解とご支援を賜り心より御礼申し上げます。

さて、去年は当院にとって大きな変化の年でありました。一つ目は、平成31年3月1日に名称変更を行い「盛岡病院」から「盛岡医療センター」になったことです。これは、4月1日の小児科開設と6月からの重症心身障がい者病棟稼働を目前にして盛岡医療圏で当院の役割をさらに充実、発展させてゆくという内外に向けての決意表明でした。当院は昭和20年太平洋戦争の終結を契機に陸軍病院から国立病院になって以来、結核医療や脳卒中リハビリ、あるいは小児難治性喘息児の療育など国の政策医療に深く関わり、盛岡あるいは岩手医療圏の亜急性期～回復期～慢性期の医療を主として担ってきました。昨年9月26日に厚生労働省から高度急性期・急性期機能（がん、心疾患、脳卒中、救急、小児、周産期、災害、へき地、研修・派遣機能の9項目）に着目して全国の公立・公的病院の平成29年の実績を分析し、全国1,455病院中29%に当たる424病院で再編・統合などの検討が必要だと病院名が公表されました。岩手県では10病院が挙げられ、盛岡医療圏の中では盛岡市立病院と共に当院の名前も公表されました。しかしながら、あくまで今回の発表は当院のベッド数の20%にあたる急性期機能の検証であり、もともと当院はがん治療も循環器疾患も救急医療も目指しておりませんでしたので当然の結果と思われます。当院の急性期病棟は、盛岡医療圏でも専門医が希少な呼吸器・リウマチ内科・脊椎外科領域の急性疾患と整形外科手術の周術期管理をしていましたが、昨年8月より小児科病床8床を新設し食物アレルギー一負荷試験と小児救急輪番制度で入院してくる小児の管理も行っています。この当院のユニークな機能に関しては盛岡構想区域地域医療構想調整会議においてすでに平成30年度から認められており、今後も当院はこのままで運営していける予定です。

#### ●病院理念●

生命を尊重し、地域の人々に安心・信頼される医療を提供する

#### ●基本方針●

- ①安心・安全な医療を提供します。
- ②病病連携・病診連携を通して地域医療に貢献します。
- ③専門的な知識と技術、倫理観を備えた職員を育成します。
- ④職員は互いに尊重・補完しあい、協働し良質な医療を提供します。
- ⑤信頼される医療を提供するための経営の健全化を図ります。

2つめの変化は令和1年6月18日に重症心身障がい者病棟40床を開棟したことです。医療の進歩にも関わらず、新生児のごく一部に残念ながら遺伝や出生時のトラブルなどが原因で重症心身障がい児が発生します。この子供たちが18歳以降になると重症心身障がい者と呼ばれるようになり、医療的・介護福祉的ケアが引き続き必要です。盛岡医療圏では重症心身障がい児は矢巾町にある岩手県立療育センターで管理されますが、それ以降の成人の施設が不足していました。このため、患者さんの支援団体から岩手県に重症心身障がい者施設の新設に関する強い要請があり、当院がその役割を果たすことになった次第です。6月の開棟以降慎重に入院患者を受け入れ、現在30名が在籍しサービスを受けています。10月よりは試験的に短期入所も開始しました。今後も40床のフル稼働を目指して徐々に受け入れを増やす予定です。

3つめの変化は小児科の新設です。平成31年4月1日より常勤医師2名が赴任、当面は一般診療を行わず重症心身障がい者の入院治療と食物アレルギーの検査入院を担当しています。外来は食物アレルギー、気管支喘息、炎症性腸疾患などを対象にしたアレルギー・免疫疾患外来を解説しています。もともと当院は成人のアレルギー疾患（気管支喘息や化学物質過敏症など）を積極的に診療していましたが、小児の食物アレルギーも精力的に診療することになったことが評価され、11月20日に岩手県よりアレルギー疾患医療拠点病院に岩手医大と共に選定されました。今後は岩手医大と連携して岩手県のアレルギー疾患の啓発や診断治療に今まで以上に取り組む所存です。

昨年9月に岩手医科大学付属病院が矢巾町へ移転しました。現時点では盛岡医療圏の救急診療体制や患者の受診傾向に対する影響は必ずしも大きくないようですが、予想通り岩手県立中央病院の負担がじわじわと増加しているようです。当院の患者さんも紹介先として岩手医大より岩手県立中央病院を選ぶ傾向が強まっています。また、盛岡北部の開業医の先生方から当院へ紹介してもらう機会も漸増しています。当院はこれまで病診連携、病病連携、病院・介護福祉連携を大切に、患者さんや地域から信頼され、求められる医療を提供する努力を継続してきました。今後も盛岡医療圏の一員として応分の負担をしながら、地域医療を支えていきたいと職員一同決意を新たにしているところです。本年も皆様のご支援をよろしくお願い申し上げます。



# 重症心身障がい者病棟(さくら病棟)および 小児科病床・小児救急輪番の開始について

小児科 佐々木 美 香

平成31年（2019年）3月31日のもりおかこども病院入院病棟の閉鎖に伴い、4月1日から小児科診療（小児科常勤医2名）が始まりました。まず小児科外来からスタートし、6月から重症心身障がい者病棟（さくら病棟）、8月から一般小児科病棟の運用を開始し、10月からは盛岡市小児救急2次輪番を月に3回担当しています。

## <さくら病棟（重症心身障がい者病棟）>

重症心身障がい者を対象とした40床の長期療養型の病棟です。当院では初めての重心病棟のため、事前に多職種で頻回に打ち合わせや勉強会、研修を行って参りました。当初は主にこども病院から移動した人工呼吸器や経管栄養を必要とする重症度の高い患者さん16名から開始し、月に3名ずつ新たな患者さんを受け入れております。医療だけでなく福祉面にも力を入れ安全に心豊かに生活していただくよう心掛けています。10月からは短期入所サービスも開始し、長期、短期に関わらず、安全で楽しく本人やご家族が満足していただくような病棟にするため、スタッフ一丸となって取り組んでいるところです。

## <一般小児科病棟>

当院3階東病棟の一部に小児病床が開設されました。4人部屋、2人部屋が各1室ずつ、個室2室の計8床です。4人部屋は主に食物アレルギー経口負荷試験に使用し、他は開業医の先生方からの紹介入院や2次救急輪番日の入院に使用しています。それまで小児科のない一般成人病棟の中での運営ですので、感染症対策はもとより、子どもたちの泣き声などが極力漏れないよう、小児科8病床のブースはドアで仕切られています。ブース内は小児科と分かるような明るい色で統一され、天井は空、壁は海をイメージした小さなプレイルームがあり、子どもたちに人気です。感染症の子どもたちが遊べないのは残念ですが、個室や2人部屋で付き添いのご家族と一緒にゆっくり過ごし治療に専念していただいています。

当院は今年から岩手県アレルギー拠点病院に認定され、アレルギー専門医が中心となって看護スタッフ、小児アレルギーエデュケーター栄養士（県内1人）とともに県内から集まる食物アレルギー児に対応しています。

また10月から盛岡市小児救急2次輪番病院に指定され、月に3回担当しています。一晩に救急車搬送は1～3件、その他 walk in の患者さんが受診され、必要に応じ入院や外来処置で対応しています。運用前から、看護師をはじめスタッフが勉強会を頻回に重ね準備したおかげで、大きな問題もなく診療・病棟管理が行われほっとしているところです。

最後に、当院は盛岡の北部に位置し、周辺や隣接する滝沢市は子どもが増えている地域です。本年9月に岩手医大附属病院が南に10km以上離れた矢巾町に移動し、加えて盛岡北部のもりおかこども病院の入院病棟も閉鎖されました。一般診療で小児の入院や詳しい検査が必要な患者さんは、お電話でご連絡いただければ対応させていただきますので、是非ご紹介ください。



# 国立病院機構盛岡医療センター 診療担当医一覧表

令和2年1月1日現在

●受付時間 8:30～11:00（急患については随時対応）

※電話による予約受付時間：13:00～17:00 **専用電話：019-645-4564**

診察ご希望の方は、下記の曜日、時間等をご確認の上、ご予約下さい。

| 診療科目               |                 | 新・再別  | 月     | 火      | 水                     | 木                | 金                |
|--------------------|-----------------|-------|-------|--------|-----------------------|------------------|------------------|
| 呼吸器内科／<br>一般内科     | 午前              | 新 患   | 高原政利  | 木村啓二   | 梁井 香                  | 山田博之             | ☆東北大学<br>呼吸器内科医師 |
|                    |                 |       | 菊池喜博  |        | 菊池喜博                  |                  |                  |
|                    |                 | 再 来   | 山田博之  | －      | ☆水城まさみ                | 山田博之             | －                |
|                    |                 |       | 菊池喜博  | 木村啓二   | 菊池喜博                  | 木村啓二             | －                |
|                    |                 |       | 高原政利  | ☆古和田浩子 | 梁井 香                  | －                | －                |
|                    | 午後1:30<br>～3:30 | 新患・再来 | 木村啓二  | 山田博之   | 木村啓二                  | 山田博之             | 菊池喜博<br>(木村・千葉)  |
| 循環器内科              | 午前              | 新患・再来 | －     | －      | (13:00～)<br>☆田巻健治     | ☆東北大学<br>循環器内科医師 | ☆東北大学<br>循環器内科医師 |
| 内科(糖尿病・<br>内分泌内科)  | 午前              | 新患・再来 | －     | －      | ☆岩手医科大学<br>糖尿病・代謝内科医師 | －                | －                |
| 化学物質過敏症<br>環境アレルギー | 午後              | 再 来   | －     | －      | －                     | －                | ☆水城まさみ           |
| 消化器内科              | 午前～<br>午後3時     | 新患・再来 | ☆工藤典重 | ☆穴倉かおり | －                     | ☆塩塚かおり           | －                |
| リウマチ科<br>(内 科)     | 午前              | 新患・再来 | 千葉実行  | 千葉実行   | 千葉実行                  | －                | 千葉実行<br>(最終週は休診) |

※呼吸器内科・一般内科の午後外来は、新患・再来・予約外の急患について午後1時30分～3時30分の時間で診療を行います。

| 診療科目                     | 新・再別 | 月     | 火               | 水    | 木    | 金                  |
|--------------------------|------|-------|-----------------|------|------|--------------------|
| 整形外科・<br>リウマチ科<br>(整形外科) | 午前   | 新患・再来 | 大山素彦            | 大山素彦 | —    | 大山素彦<br>(第4週)      |
|                          |      |       | 本田剛久            | 本田剛久 | 本田剛久 | 本田剛久               |
|                          |      |       | —               | —    | —    | ☆佐藤研友              |
|                          |      |       | —               | —    | —    | ☆大竹高行<br>(第1・3・5週) |
|                          |      |       | ☆小山田喜敬<br>(第2週) | —    | —    | ☆小山田喜敬<br>(第2週)    |
|                          | 午後   | 新患・再来 | —               | —    | —    | ☆佐藤研友              |

| 診療科目               | 新・再別 | 月     | 火     | 水     | 木     | 金 |
|--------------------|------|-------|-------|-------|-------|---|
| 小児科<br>(消化器・アレルギー) | 午前   | 新患・再来 | 佐々木美香 | 佐々木朋子 | 佐々木美香 | — |
|                    | 午後   | 新患・再来 | 佐々木美香 | 佐々木朋子 | 佐々木美香 | — |
|                    |      |       | 佐々木朋子 |       |       |   |

※小児科は消化器・アレルギー等の専門外来になります。

| 診療科目           | 新・再別 | 月     | 火 | 水              | 木 | 金              |
|----------------|------|-------|---|----------------|---|----------------|
| リハビリ<br>テーション科 | 午前   | 新患・再来 | — | ☆山口一彦<br>(第4週) | — | ☆山口一彦<br>(第4週) |

「☆」は、非常勤の先生です。

## 独立行政法人国立病院機構盛岡医療センター

岩手県盛岡市青山一丁目25番1号

病院代表 TEL 019-647-2195

FAX 019-646-1195

